



村章

広報 なまじん

毎月1日発行

1988年

6月

No. 151



畜産

本村の畜産は、亜熱帯の温暖な自然条件を生かし、県民や我が国の旺盛な食肉需要を背景にして本土からの遠隔性、島しよ性や干ばつ、台風の不利性を克服しつつ展開され、発展してきた。

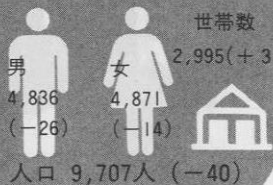
昭和62年12月31日現在の肉用牛飼養農家数一〇四戸で、八七六頭を飼養している。一戸当たりの平均飼養頭数は年々増え、八・四二頭に達し、農家経済を支え、堆肥作りの面でも本村農業発展に貢献している。

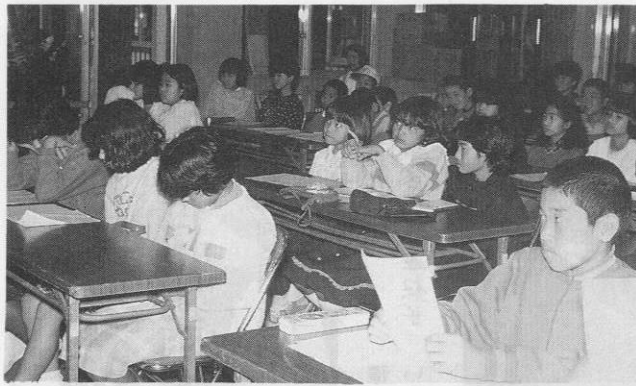
しかし、昨今のわが国の畜産をとりまく環境は、外国からの農産物市場解放要求や輸入自由化・枠拡大圧力が一段と激化し、円高の進行による畜産物輸入量の増加などにみられるように、かつてない厳しい情勢となっている。

したがって今後の課題はこのような厳しい情勢を踏まえつつ、生産基盤の整備、家畜の改良推進、飼養技術の改善により足腰の強い経営の育成をはかり、コストの引き下げをはかるとともに消費者のニーズに応えた良質畜産物の生産をはからなければならぬところ。

今帰仁村の人口

昭和63年4月30日現在





子ども会育成連絡協議会主催による六十三年度の「第一回子ども会の役員研修」がこのほど村中央公民館で開かれた。各字子ども会の正副会長約三十名と村ジュニアリーダー五名が参加。子ども会行事のあり方や年間活動計画のつくり方などについて学んだ。

また村ジュニアリーダーの指導により各字役員の自己紹介に

活動計画づくりなど学ば 各字子ども会正副会長ら

つづき各校区別に分かれた話し合いの後、子ども会の役員選出が行われ、次のとおり六十三年度村子ども会役員が決まった。

会長 運天恒史(天底)
副会長 伊禮 輝(謝名)
副会長 平良照美(湧川)
副会長 日高美奈子(与那嶺)
書記 運天祐子(運天)
会計 豊里 要(渡喜仁)

役員選出の後、村子ども会育成連絡協議会会長の三輪茂穂さんは「役員の方々は、会長を中心に協力して会の運営にあたり、会員の意見をまとめ、ジュニアリーダーや指導者ともよく相談して活発で楽しい活動をやって下さい」と激励した。

「地もとに戻っていい計画をつくらう…」と力強くあいさつし、参加者全員から大きな拍手が送られた。

また新しい会長に選ばれた運天恒史くんは「たくさんのお友達ができるような楽しい子ども会にしていくためにみんなのご協力をお願いします。」

適度な運動が必要

そしてバランスのとれた食事を

健康講演会



▲健康に感心のあるお年寄りが多数参加した

村教育委員会では四月三十日「事」と題した講演は村民の関心に琉球大学医学部の鈴木信教授(医学博士)を講師に招いて村中央公民館で健康講演会を開催した。

鈴木教授が長年研究しているデータをもとにスライドを活用して健康で長生きするための秘

▼講演をする鈴木教授



決を話始めると参加者らは熱心に耳を傾け、メモを取っていた。鈴木教授は講演の中で健康で若さを保つためには「日ごろから適度な運動をマイペースで行ない、決して無理をしないこと。ましてや競争にはしてはいけない」と強調した。また老化を防止するためには塩分と動物性脂肪を控え、必須アミノ酸が豊富でバランスのとれたメニユーで三度の食事を規則正しくとることが血管の老化を防ぎ若々しく生きていくことにつながることも力説した。

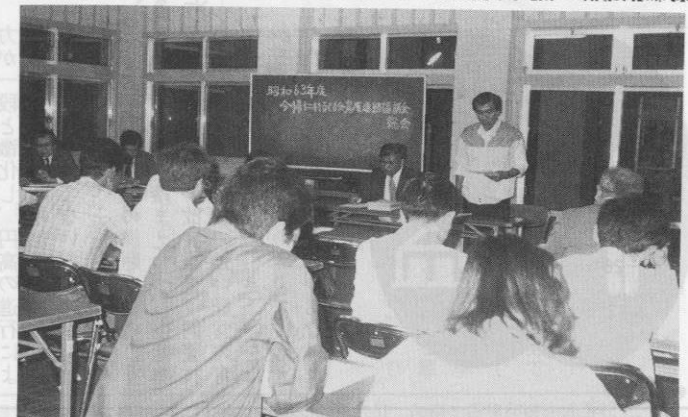
このほか精神的にも充足された生活を送り、定期検診をかかさず受け、自分自身で健康度をチェックする必要性を説いた。

子どもたちを地域ぐるみで育成していくことを確認

村子ども会育成連絡協議会

今帰仁村子ども会育成連絡協議会(三輪茂穂会長)の六十三年度定期総会がこのほど各字の育成者や関係者ら約三十人が出席して村中央公民館で開かれた。総会では、六十二年の経過報告、決算、六十三年度の事業計画、予算などを全会一致で承認した。

今年度の主な事業として、子ども会リーダー研修会、子ども会育成者研修会、ジュニアリー



ダー宿泊研修会、第七回子どもまつりなどが計画されている。また村では、第四日曜日を「子ども会活動の日」と決め、子ども会活動に対する地域の理解を深め、学校や地域が一体になって協力していく体制づくりをすすめる、声かけ運動の実施、子供会の導き役としてのジュニアリーダーの養成に力を入れることなどを確認した。

なお三輪会長、名城政健、嘉陽宗敬副会長の三名が再選され事業を推進していくことになった。



▶老人パワーを発揮していきこう！

医学、医療の進歩、食生活の充実などによって我が国の平均寿命は大幅に伸び、いまや人生80年時代といわれている。したがって高齢化対策は社会の大きな課題になってきている。

本村では老人福祉についての各種の施策や諸活動が活発に展開されている。四月二十六日には

明るく楽しく 活動しよう！

北山老人大学が開講式

村コミュニティセンターで第十七期今帰仁村北山老人大学開講式が行われ、四百十一人のおとしりの方々が入学した。

開講式で宮里政典学級長は「これからの老後を明るく、楽しく生きぬくために各人が手をとりあって活動していきましょう。」とあいさつ。松田村長も激励のあいさつをおくった。

この日は一年間の事業計画、役員承認などが行われた。

学級長には 宮里政典(越地四五六)
副学級長には 与那嶺善太郎(仲宗根三二一)

事業計画	内容
4月	第17期北山老人大学開講式
5月	おどり練習
6月	今帰仁村老人クラブ大会
7月	村まつりおどり練習
8月	地域交流会
9月	美化活動
10月	手芸講習会
11月	作品展示会
12月	第17期北山老人大学閉講式

このあと古典音楽クラブの「かぎやで風」で余興がはじまり、各字校区ごとに「花の沖繩」「めでたい節」「兄弟小節」「古宇利ジントヨウ」「繁昌節」「愛の人生航路」などの踊りで楽しく老人大学の開講を盛り上げ閉幕。参加者全員は豊見城城跡公園から贈られたサボテンの漬物を手みやげにこにこ顔で帰宅した。

子ども達を激励・区民の親睦はかる 字渡喜仁・小雨をついて初の運動会

字渡喜仁の「第一回区民大運動会」が五月十五日午前九時三十分から村総合運動公園サブグラウンドで行われた。

字渡喜仁の「第一回区民大運動会」が五月十五日午前九時三十分から村総合運動公園サブグラウンドで行われた。



▲親子リレーで楽しく親子のふれあい

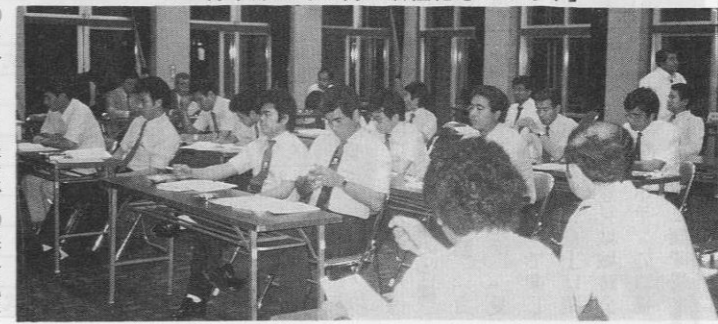
供進を激励、健全な成長を願うとともに区民が一堂に会し、スポーツを楽しむことにより健康で幸せな家庭生活を培おうというもので、全人口三百五十七人（男百七十八人、女百八十六人）の七割に当たる約二百五十人が参加。

体操に引き続き、体をほぐすためグラウンド一周を皆んなで軽く走った。このあとかけっこ、親子リレー、ゲートボール、ソフトボール、皆んなで踊ろう（島ゆし雨小）など十二種目にわたって熱戦が繰り広げられた。

地域との連帯で より飛躍を！

村商工会青年部第10回総会

▼「青年部の力で街の活性化をはかろう」



青年部を組織して今年で十年を迎える今帰仁村商工会青年部の総会が五月二日午後七時から村中央公民館講堂で開かれた。



▲司会と議長団の皆さん

ひき続き懇親会に移り停電の中ローソクを点して和気あいあいと懇談。酒を酌み交わしながら親睦を深めた。

野菜即売など好評 第二回農協まつり

今帰仁村農業協同組合（大嶺政治組合長）の第二回農協まつりが四月二十三、二十四の両日農協本所で催され、多数の村民が繰り出しにぎわった。

▼苗木無料配布



地域住民との心のふれあいをとおし、農協活動に対する理解を求め、農業を振興し、健康で豊かな生活を営める環境づくりを推進しようとの趣旨で開かれたまつりは、野菜の展示即売や農協婦人部による暮らしの工夫展、盆栽の展示、農機具展示、農協事業の案内コーナーなど多彩。

花き、観葉植物などが展示された農産物展示コーナーでは、訪れたどの村民も「チュラセー

▲安い野菜に人気が：



めゴーヤ、ヘチマ、トウガピーマン、トマトなど）苗木の無料配布も行われ、帰りにはいつもより安く購入した品々と、もらった苗木で両手はいっぱい。

ユニークな建造物

琉銀今帰仁支店 オープン



▲さしずめ村のコミュニティ広場

四月十八日に新装なった琉銀今帰仁支店がオープンした。同店舗は、鉄筋コンクリート二階建てで、六十二年八月に着工され、村内業者の孝夫組、山川建設、向陽電気によって建築が進められていたが、このほど完成、修飾式が行なわれ、四月十八日八時三十分からオープン式が行われ、真新しい建物での営業が開始された。

新店舗は、鉄筋コンクリート二階建てで、緑のたたずまいの本村にふさわしいユニークな建物で営業室、待合ロビー、会議室、応接室、倉庫などを備えた近代的なもの。仲宗根橋から望む外観のすばらしさと、ユニークさは通りすがりの人々の目を惹きつけている。また待合ロビーは、野良仕事でも気軽に入れる親しみのある構えで、カウンターやソファ、その他の内装に至るまで従来の銀行のイメージを一新し、一見に値する。腰掛けると自然に来客どうしの話がはずむような雰囲気をもたし出



▼仲宗根橋からの琉銀のながめ

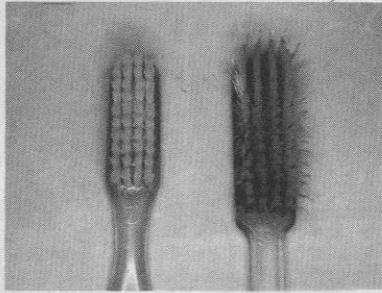
して、さしずめ「むらのコミュニティ広場（ユンタク室）」といったところ？。完成にともない四月十八日午後七時から落成祝賀会が行われ、関係者ら約二百人が集まる中、崎間晃頭取は「地域の方々のご協力によって新店舗の完成ができました。これを契機に開かれた親しみのある信頼される銀行を目指していきます。」とあいさつ。また松田幸福村長をはじめ、来賓の方々は「新店舗の落成おめでとございます。今後とも本村経済発展のため一層の御奮闘を期待申し上げます」と祝辞を送った。

普通ハブラシの寿命は2~3ヶ月といわれています。

1. 歯ブラシを裏から見たときまわりに毛がはみだしているもの。
2. 毛が抜けたり、曲ったりした歯ブラシ。

このような歯ブラシは、清掃効果がなく、かえって歯ぐきを傷つけてしまいます。こうなったら早目に新しいものと取りかえましょう。

▼写真7



良い歯ブラシ

悪くなった歯ブラシ

「一生自分の歯で食べよう」というスローガンがありますが、全部の歯とまではいかなくても、自分の歯を大切にしておきたい。歯を噛む力が、義歯だけの場合は、何本か自分の歯が残っている場合とでは全然違います。歯槽膿漏に罹らないようにブラッシング、スクレーピングによる予防、定期検診、早期治療によって、歯を大切に、自分で管理されるようお奨めいたします。

1、前に書きましたように、細菌の巣になっているプラーク(歯垢)や歯石を取り除くことが大切です。



2、歯石は歯に固くくっついていて、歯ブラシで落とすことができません。器械や器具を使用...

3、膿漏でも軽い場合は、スクレーピングとブラッシングをきちんと行えば、進行をくい止めることができます。そして、長く自分の歯の寿命を保たせることができるのです。



▼写真8

10、水がしみませんか。ムシ歯だけでなく、膿漏も症状が進むと冷たい水がしみるようになります。以上項目をあげましたが、このような症状が感じられたら、まず膿漏を疑ってよいでしょう。そして、早く歯科医院へ行って適切な処置と予防と治療についての指示を受けるべきです。

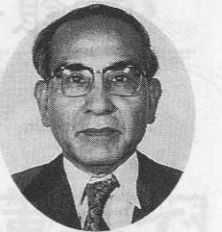
10、水がしみませんか。ムシ歯だけでなく、膿漏も症状が進むと冷たい水がしみるように...

ブラークを除く方法は、ブラッシングしかありません(写真7参考)。ただし、自己流で...

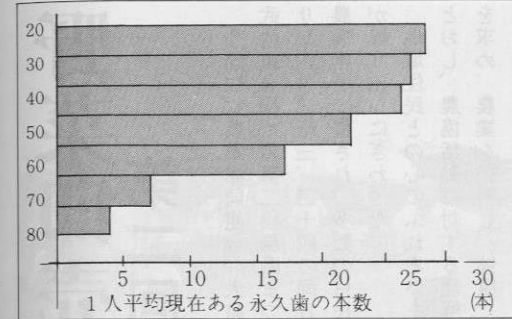
歯槽膿漏の予防について

中年から罹りやすい歯槽膿漏を防ぎましょう

むらた歯科医院 村田 精太郎 健康づくり推進委員



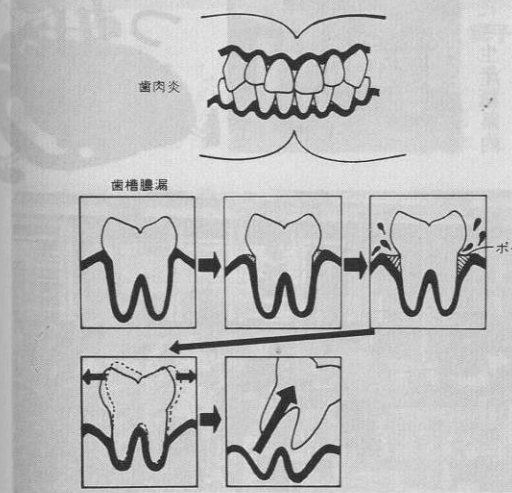
歯の衛生週間 六月四日~十日



歯槽膿漏とは 歯科の病気のうち、一番多いのは良く知られているようにムシ歯です。その次に歯槽膿漏で、年をとると歯槽膿漏になる割合が増加します。昭和五十六年度の全国統計では、四〇才以上の人で抜歯したもの八〇%は歯槽膿漏によるという結果が出ています。(表でわかるように60才で自分の歯は約半分です)

歯槽膿漏の原因は複雑で、さまざまな要素が重なっていると考えられます。しかし、第一にあげられるのは、歯垢と歯石です。(写真2) これらの中には、細菌がしばしば含まれているから、その毒素...

歯周病



▲写真1

歯槽膿漏の自己診断

や酵素などが歯肉組織を刺激して炎症を起こすのです。歯を支えている顎の骨を侵し、写真3から6のような症状で進行して歯がぐらぐら動いてきます。

▼写真2



▼写真4

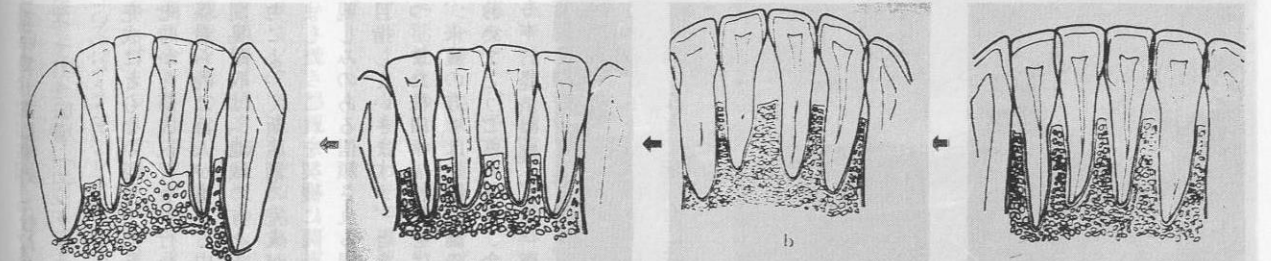


▼写真3

- 1、歯石がついていないか、自分で調べてみましょう。
- 2、歯ぐきが充血し、赤くはれてはいませんか。
- 3、歯を磨いたり、果物を食べる時出血しませんか。
- 4、歯ぐきが、むずかゆい感じはしませんか。
- 5、口臭はありませんか。歯ぐきから出る膿のせいです。
- 6、歯ぐきを押しすと、くさいウミが出ませんか。
- 7、歯並びが、前より悪くなっていますか。(膿漏が原因である場合があります)
- 8、歯が少しぐらぐら動きますませんか。
- 9、歯が長く伸びている感じはしませんか。歯根が露出しているのです。

▼写真6

▼写真5



歯槽骨の退縮と歯ならびの変化

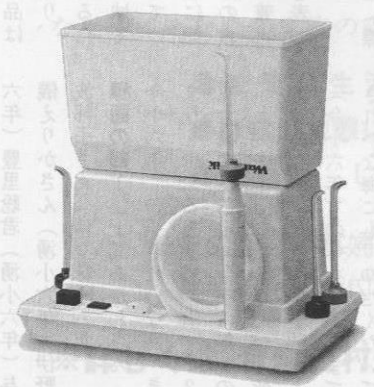
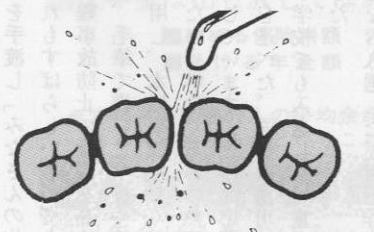
歯ブラシの届きにくい部分の食べカス・細菌を洗浄

ピュッと、ピュッと、ピュッと毎秒20回連続するジェット水流で、歯みがき後も、奥歯のくぼみや歯と歯の間、歯と歯ぐきのさかいに残っている食べカスや細菌、細菌が出す毒素などをたたき出し、きれいに洗い流します。口の中はさわやか、いつも清潔に保つことができ、歯の病気の原因をつくる歯垢(プラーク)の付着を防ぎます。

歯グキを快くマッサージしていきい丈夫に

このジェット水流は、洗浄と同時に歯グキを小さきみにたたき、適度に刺激をして血行をよくします。そして、歯グキをいきいきとさせ、強く丈夫にして歯グキの病気の進行を防ぎ、健康を守ります。

歯と歯ぐきの病気の予防に効果的



▲口腔洗浄器

国民年金保険料の納付は



国民としての義務です



国民年金制度は安心です。

高齢化社会が進むと年金制度がなりたたなくなるのでは…という声がありますが、国民年金は全国で6,400万人が加入しています。農・漁業だけでなく、サラリーマンとその奥様方のすべてを合わせたおおぜいの方が支えていますので大丈夫です。

沖縄だけが将来、無年金のお年寄りかふえる。

沖縄県の場合、現在のように納付率が50%前後の状況が続くと、農・漁業や自営業の方(1号被保険者)の大半は無年金者になります。

※無年金者の発生は県の経済にも大きな影響があります。無年金者が発生すると、本来沖縄県に落ちるはずのものが落ちなくなり、経済的に大きな損失となります。その金額は無年金者が1人発生すれば年間60万円の損失であり、現在1万人の無年金者が既に発生しており、年間60億円、現在の無年金者予備軍が3万人で、それを加えると年間240億円の損失が将来生ずることになります。

国民年金は有利な制度です。

国民年金は出し放しではありません。数倍になってチャンと本人に戻ります。

- 納める保険料額 7,700×12月×40年=370万円
- 受ける年金額 (男) 627,200円×17.55年 (女) 627,200円×22.31年 <老齢基礎年金> (1,100万円) (1,399万円)

※沖縄県の65歳の人の平均余命：男17.55年、女22.31年(65歳の人の平均余命とは65歳の方が平均してあと何年生きるかということです)

とんも給付(年金)が受けられるか。

国民年金は人生のいろいろな事故に備える国の社会保険制度で、次のような場合に、あなたや、あなたの家族の支えになってくれます。

- 老後の生活の支え……老齢基礎年金 627,200円
- 障害の状態になった時……障害基礎年金 (1級)784,000円 (2級)627,200円
- 死亡した時……遺族基礎年金 627,200円

※そのほか、寡婦年金や死亡一時金の支給があります。また加入者への住宅資金の貸付、受給者への年金担保貸付の制度などもあります。

※詳しくは、今帰仁村役場住民課国民年金係へどうぞ (電話56-2102)

きれいな海、しまりをやぶると悪魔の海

水難事故防止ポスター・標語

今小から多数の入選



▲表彰を受けた今小の児童と関係者

本部署署(三島義定署長は、このほど管内の学校によびかけ児童生徒から募集した水難事故防止のポスター百二十五点と標語百二十点の審査を行い入選者を表彰した。審査の結果最も入選の多かったのは今帰仁小学校で標語の部において八人の入選を独占した。ポスターの部でも三人が入選。五月十二日に三島署長が学校を訪

れ、入選した児童一人一人に賞状を手渡し「みなさんの作品はどれもすばらしいものであり、水難事故防止の意識を高めるため、毛筆で書いて学校や地域で活用し、水難事故をなくしていきたい。学校ぐるみの熱意に感謝しています。」と作品応募のお礼を述べた。同様に湧川・兼次小学校でも入選した児童を表彰した。

兼小四年)仲里睦子さん(今小六年)豊里聡君(湧小六年)与儀えりかさん(湧小六年)伊野波邦子さん(伊豆味小六年)標語の部1位上間あかねさん(今小六年)の「きれいな海、しまりをやぶると悪魔の海」、2位大城知里さん(今小六年)の「大丈夫、そんなゆだんが死をまねく」、3位仲里千秋さん(今小六年)の「ちよつとまできれいな海にも、ゆだんたいてき」、佳作、上原義也君(今小六年)大城真介君(今小六年)當間純子さん(今小六年)仲里睦子さん(今小六年)松しのぶさん(今小六年)

荷馬車時代を思い出し

精巧な模型作りにはげむ



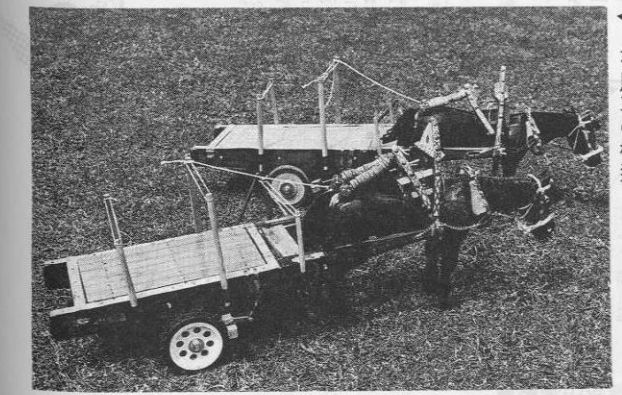
玉城92 座間味栄穂さん

戦前から戦後初期まで重要な輸送手段として利用されていた荷馬車も、モーターゼーションの発達にともない衰退の一途をたどり今では目にすることが

難しくなり知っている子どもも少なくなつた。若い頃から馬車ムチャ、馬車大工として活躍してきた座間味栄穂さん(字玉城九二・六十歳)は、一昔前までの自分の仕事の人々から忘れ去られていくことに寂しさを感じ、子供たちに自分がやってきた仕事を理解させると同時に歴史を物語るものを残そうと実物の十分の一

から七分の一の精巧な模型を作り続けている。座間味さんが荷馬車の模型を本格的に作り始めたのは一年前から、馬車大工から自動車のタイヤバンク修理業に転職しても、のどかな荷馬車時代を思い出すといい、頭の中には荷馬車をはじめ馬具の寸法、作り方などがしっかりと刻み込まれており、仕事の合間にコツコツ製作活動を展開している。

座間味さんは「最初の一個を作る時はだいぶ時間を費やした。しかし今では、小道具を自分で考案し、各部分ごとにまとめて製作できるようになつたので能率が上がってきた。」と話している。これまでに完成させた作品は三十個にのぼり、二十四個は販売し、残りは孫たちにプレゼントしたといい、やさしいおじいさんの笑顔がのぞいた。



荷馬車の模型

児童手当とは

家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として支給される手当です。

児童手当を受給できる人

昭和63年4月1日からは義務教育就学前の児童を含む18歳未満の児童を2人以上養育している方で収入が一定の額未満の場合に2番目の児童から支給されます。なお、自分のお子さんでなくても、その児童を監護し、一定の生計関係があれば受給できる場合があります。また、義務教育就学前の児童には、病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため就学困難と認められ、現に就学していない児童が含まれます。

児童手当の額

児童手当は、2番目の児童には月額2,500円、3番目以降の児童には、1人につき月額5,000円が義務教育就学まで支給されます。

児童手当や特例給付のことについて、おわかりにならないことや、お聞きになりたいことがあれば、村役場厚生課児童福祉係へお問い合わせ下さい。 電話 56-4397

6月は現況届の提出期限です

児童手当(特例給付)を受けている皆さん

児童手当現況届は、毎年1回すべての受給者自身が出す届です。この届は受給者の前年度の所得の状況と6月1日現在の養育の状況などを毎年1回確認するための届です。もしこの届を出さないと引き続いて受給資格があっても、6月以後の手当の支払を受けることができなくなりますので必ず提出して下さい。

なお届は下記の日程で村役場厚生課で受け取りますので、加入年金手帳、印鑑を持参して下さい。

日 時	午前9時～午後4時まで
6月13日(月)	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次
〃 14日(火)	崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根、玉城、呉我山
〃 15日(水)	湧川、天底、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利

- ⑥ 受講料 無料
- 1 主催 村教育委員会
- 2 日時 七月二十六日(火) 1時～4時 七月二十九日(金) 一時三十分～四時三十分
- (1) 昼の部
- (2) 夜の部
- 3 場所 六時～八時三十分 村中央公民館研修室
- 4 定員 三十名(定員になり次第締め切ります)
- 5 申込み先 教育委員会社会教育課



※詳しくは社会教育課にお問い合わせ下さい。 電話 五六一二六四五 五六一二六四七

募 集

あなたもこのチャンスに マスターしませんか

ワイプロ講座受講生

お知らせ

第7回今帰仁村壮年ソフトボール大会

主催：今帰仁村教育委員会
村教育委員会では、日頃スポーツに親しむ機会の少ない壮年を対象に健康の保持増進、愛好者の育成と参加者の親睦を目的に次の要項で開催します。

1. 期日 昭和63年6月26日(日)午前8時30分 昭和63年7月2日(土)
2. 会場 村運動公園サブグラウンド
3. 監督会議 昭和63年6月22日(水)午後7時 及び抽選 於 中央公民館
4. チーム編成
 - (1) 参加資格は昭和23年までに生まれた者で、登録選手20名以内、監督1名とし、1字1チーム。ただし大きい字は2チームまで出場できる。
 - (2) 年齢別人数は次のとおり

1) 40～44才(2人)	2) 45～49才(3人)
2) 50～54才(3人)	55才以上(1人)以上
5. 服装 トレパン着用とし、上半身は統一ユニホームでチーム名、背番号をつける。
6. 申し込み 昭和63年6月22日(火)午後7時までに村教育委員会に申し込んで下さい。

あなたも応募してみませんか

第6回今帰仁村少年の主張大会

1. 主催 今帰仁村教育委員会
 2. 開催日時 7月10日(日)午前9時～12時
 3. 開催場所 今帰仁村コミュニティセンター
 4. 募集方法 村内の小学校5年生から高校3年生までの学校を代表する男女各1名を原則とする。
 5. 演題 次の中より一つ選んで発表する。
 - (1) 郷土のために私のやりたいこと。
 - (2) 私のうったえたいこと。
 - (3) いま学校で考えていること。
 - (4) いま家庭で考えていること。
 - (5) こんな道を私は進みたい。
 - (6) 私の選んだ道。
 - (7) いま、少年少女の非行問題で思うこと。
 6. 発表時間

小・中学生	1人5分以内(400字原稿用紙4枚)
高校生	1人7分以内(400字原稿用紙6枚)
 7. 応募方法 発表原稿を昭和63年7月1日(金)までに村教育委員会に提出して下さい。
 8. その他
 - (1) 発表原稿には学校名、学年、発表者名、演題を記すること
 - (2) 応募作品は返却しないのでコピーで控をとって下さい。
 - (3) 発表順序は主催者が抽選で決める。
- ※詳しくは教育委員会社会教育課(電話56-2645 56-2647)にお問い合わせ下さい。

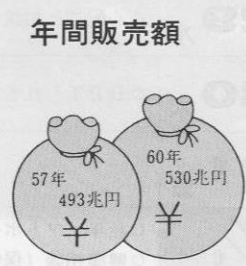
卸売・小売業を営んでいる皆様

商業統計調査にご協力を

六月一日現在で、全国一斉に商業統計調査が行われます。この調査は、商業の国勢調査とも言われるもので、全ての商業(卸売業・小売業)をもれなく調査するものです。この調査によって全国の商店を業種別、規模別などに区分し、商店の全国の分布状況、販売活動など、商業の実態を明らかにするとともに商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえでの重要な基礎資料となります。



調査は、県知事から任命された調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただいで回収する方法で行います。提出された調査票は統計法によって厳重に秘密が守られ、統計作成以外には絶対に使用されませんので、正確な調査にご協力下さい。 お問い合わせ 電話 五六一二二五五



訂正お詫び

広報なきじんの「表紙」No.146を150に、P(8)～(9)の「役場の人事移動」記事中の財政係石川初美を企画係新城初美に、水道課、水道課長仲里吉徳(昇任、企画財政課企画係)を挿入、P(9)「楽しみのびのびと発展」を発表に、P(12)「あなたは人権擁護委員制度をこ好じですか」をご存じですかに訂正し、お詫びします。

● 村民カレンダー

1988年

6

水無月



6/1 水	○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00) ○母子保健推進委員大会 (中央公民館14:00)	17 金	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○操体法 (コミセン13:00~15:00) ○1才6ヶ月検診 (コミセン13:00)
2 木		18 土	○各種団体指導者研修会 (中央公民館14:00) ○健康相談 (保健婦室9:00~11:00)
3 金	○日本脳炎予防接種3才児から (コミセン13:00) (コミセン13:00~14:00) ○操体法 (コミセン13:00~15:00)	19 日	
4 土	○健康相談 (保健婦室9:00~11:00)	20 月	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○3才児検診 (コミセン13:00)
5 日	○少年少女ミニバスケット大会 (湧川校体育館) 8:30	21 火	○歯科検診 (コミセン13:00) ○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○手話サークル (コミセン19:30~21:00)
6 月	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00)	22 水	○リハビリテーション (コミセン13:00~15:00) ○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00)
7 火	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○手話サークル (コミセン17:30~21:00)	23 木	○慰霊の日 ○狂犬病予防種
8 水	○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00) ○リハビリテーション (コミセン13:00~15:00)	24 金	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○操体法 (コミセン13:00~15:00) ○村老人クラブ大会 (コミセン14:00~17:00) ○狂犬病予防接種
9 木	○母子推進員定例会 (コミセン14:00)	25 土	○おもちゃ図書館 (コミセン9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室9:00~11:00)
10 金	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○歯科検診 (コミセン13:00) ○操体法 (コミセン13:00~15:00) ○人権相談 (コミセン10:00~)	26 日	○壮年ソフトボール大会 (運動公園8:30)
11 土	○おもちゃ図書館 (コミセン9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室9:00~11:00)	27 月	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00)
12 日	○県議会議員選挙	28 火	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○手話サークル (コミセン19:30~21:00) ○デイケア
13 月	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00)	29 水	○心配ごと相談 (コミセン13:00~15:00)
14 火	○ことばの教室 (コミセン9:00~12:00) ○手話サークル (コミセン19:30~21:00) ○日本脳炎予防接種もれ者 (コミセン16:00)	30 木	○DPTもれ者 (コミセン13:00~15:00)
15 水	○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00)	31 金	
16 木		7/1 土	○壮年ソフトボール大会 ○健康相談 (保健婦室9:00~11:00)



役場の電話番号

厚生課	4397	総務課	2101
議会	4398	住民課	2102
水道課		税務課	2105
教育委員会	2645	企画財政課	2255
社協	2647	建設課	2255
コミセン	4742	経済課	2256
		農業委員会	

■ 広報六月号といっしょに八十八年版の村勢要覧を村民の皆様にお届けします。

■ 梅雨が明けると本格的な行楽、海水浴シーズンが始まります。子供達にとってはうれしいうちの水の季節の到来ですが、ここで気をつけたのが子供の水難事故。毎年六月から八月の三ヶ月間に子供の水をめぐる事故が多発していると言われています。

では、この時期、子供を水難事故から守るにはどうしたらよいのでしょうか。六月の「水難防止活動強化月間」を機会に改めて考えてみたいですね。

村の児童によるポスターや標語を活用するのもいいでしょう。

編集後記